

100-4	部下のメンタルヘルスケア (応用編)
2時間	
対象	100-2受講済みの人事・総務担当者、管理職
効果	メンタルによる休職者の事例は発生頻度からして一職場、一組織にノウハウを蓄積するのが困難です。しかし一度発生すると関係者の連携が十分に進まないことがあります。不用意な排除につながらないように、正しいメンタルヘルスケアの基礎知識を持つことが期待されています。
<p>■学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うつ状態の従業員の職場での行動を客観的に整理できるようになる ・うつ状態などのメンタルヘルス問題をもつ社員をチームアプローチでサポートするテクニックを学ぶ <p>■研修の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. うつ病による職場での行動への影響 <ul style="list-style-type: none"> ・職場で見かける精神疾患と問題行動を理解する 2. 部下の問題行動の解決方法：ケースマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・外部資源との連携方法を学ぶ 3. 事例検討 	
<p>受講者の声</p> <ul style="list-style-type: none"> * 職場で見かけるうつや気分障害などの知識が正しく身に付いたと思う * 通常の人事管理の枠を超えたケースマネジメントの考え方は重要だと思った * 事例を通して問題解決型のケースマネジメント運営の方法をより理解できた 	